<table>
<tr><td colspan="2">法人（事業所）理念</td><td colspan="3">認定 NPO 法人さわおとの森は利他の精神に基づき、地域と共に歩み、地域の福祉の担い手として社会福祉活動を推進していきます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">支援方針</td><td colspan="3">１、人権の尊重　私たちは、人権を尊重し、すべての人々の自己実現を支援します
２、地域福祉の推進　私たちは、すべての人の「しあわせ」を考えた地域づくりに貢献します。
３、援助の規範　支援を求めてくる人への援助の責任を果たすべく社会的規範に従い努めていきます。
４、人材の育成　私たちは、専門職としての自覚を持ち、技術の向上を図り、質の高い支援を提供します。
５、情報の管理　私たちは、業務上知り得た個人情報の管理を徹底し、守秘義務を遵守します。
６、法令の遵守　私たちは、法令を遵守して、地域社会に信頼される法人であるよう</td></tr>
<tr><td colspan="2">営業時間</td><td>９時　～　１７時　まで</td><td>送迎実施の有無</td><td>あり　　＊学校送迎</td></tr>
<tr><td colspan="5">支　援　内　容</td></tr>
<tr><td rowspan="5">本人支援</td><td>健康・生活</td><td colspan="3">食事、排泄、着脱など基本的な生活習慣の形成と定着を目指した支援。健康状態の維持や日々の体調管理を促す。
・学校や家庭での健康状態の様子の情報共有と来園時の健康状態の把握
・基本的生活習慣の形成のための個々の課題に取り組めるように、声掛けや視覚提示、必要に応じて手を添えるなど介助を行う
・基本的生活習慣の定着のための個々の課題には、自ら取り組むことが出来るように見守り、必要に応じて声掛けや視覚提示を行う</td></tr>
<tr><td>運動・感覚</td><td colspan="3">感覚過敏や鈍麻など感じ方への支援や姿勢保持や体の使い方など運動や動作の支援。体力の維持向上を促す。
・感覚に対しては、経験値を増やし、どんな感覚かの意識づけをしながら許容し慣れていく支援をする
・作業療法士のアドバイスに基づいて、姿勢保持や体の使い方のためのプログラムを取り入れ、遊びや活動を通して支援する。
・体力の維持向上のため、個々の状態の基づいた自由活動の設定を行う</td></tr>
<tr><td>認知・行動</td><td colspan="3">遊びや活動を通して、行動の発達を促し、認知力や集中力の向上を目指す支援。衝動的な行動の調整を促す。
・制作活動やクッキングなど手順を持って作り上げていく事を経験し、その過程と物の変容と完成できた喜びを知る。
・制作活動や感覚遊びを通して物の特性や大きさ、形などの認知の向上を図る。
・集団での活動を通して、他児とお互いに刺激を受けながら、行動の発達を促していく</td></tr>
<tr><td>言語・コミュニ―ション</td><td colspan="3">言葉の発信の仕方や受け取り方を学び、他者とのコミュニケーション手段の確立を目指す支援。自己決定や自己選択ができる支援。
・玩具や遊具を通して、貸し借りや順番に遊ぶなどルールを知り、自分の気持ちを表出し、相手の気持ちを受け取る経験をする。
・相手に伝えたい気持ちや伝わる喜びを感じることでコミュニケーションの意欲を高められる支援をする
・他事業所や学校、家庭と情報共有して、身振り・サインなど統一されたコミュニケーション手段での支援を行う</td></tr>
<tr><td>人間関係・社会性</td><td colspan="3">他者との関わり方を知り、自分の気持ちを表出し、他者と楽しく関わることが出来る支援。
・集団での遊びを通して、貸し借りや順番に遊ぶなどルールを知り、社会性を育み、楽しく関われることを経験する。
・遊びや活動を通して他者を知り、相手を思いやって、関わっていかれるような人間関係の構築を図る。</td></tr>
</table>

家族支援	・児童の発達やその特性に関する相談援助等を行う ・保護者や兄弟姉妹との関わり方や困りごと、将来の心配ごとなどの相談援助を行う ・より良い成長・社会性の向上を目指し、個別支援計画を作成し、説明・相談援助等を行う ・定期的な面談を行い、支援方法などの相談援助等と現況や将来の希望など情報共有を図る。必要に応じて適宜面談を行う ・法人内の専門職（心理士・ＳＴ・ＯＴ）や地域拠点センターとの連携による支援方法の相談援助や情報提供を行う
移行支援	・新規受け入れの未就学児の情報共有と相談援助等を行う ・公共施設や公共交通の利用やお買物体験などを行い、社会の仕組みやルールを知り、経験を重ねていきながら成人期への移行に向けた支援を行う ・卒業後の事業所との情報共有と相談援助等を行う
地域支援・地域連携	・お買物体験や公園遊びなどを通して、地域の社会資源や公共の場での地域の人たちと関わりを持ち、活動の場を広げていく ・学校や行政などの関係機関と必要に応じて、支援が意義や情報共有などを行う
職員の質の向上に資する取組	・園内人材育成研修（言語聴覚士による摂食嚥下・事例検討・虐待防止・作業療法士による遊び・感染対策など）の実施 ・園内新人研修（入職１年目の職員に対する研修）　の実施 ・外部研修への参加
主な行事	４月：遠足・お花見・運動遊び・制作 ５月：畑作業・避難訓練・お買物体験・ウォークラリー・クッキング ６月：運動遊び・個別課題・スライム遊び ７月：公園遊び・クッキング・散策・水遊び ８月：川遊び・縁日ごっこ・夏の遠足・わんこラーメン ９月：お買物体験・公園遊び・制作・収穫サーキット １０月：梨狩り・畑収穫作業・避難訓練・電車体験・クッキング １１月：お買物体験・散策・個別課題・屋台ごっこ １２月：ミニ運動会（家族参加）・クッキング・クリスマス会・ボウリング・カラオケ １月：初詣・書き初め・クッキング ２月：鬼退治サーキット・お買物体験・室内ゲーム・制作 ３月：映画館ごっこ・音楽遊び・卒園証書授与・春の遠足 【その他の行事】保護者面談・保護者参観・茶話会（齋藤純子先生とのおはなし会）